

宮城県感染症発生動向調査情報
2025.5.5 ～ 2025.5.11 ― 第19週 ―

令和7年05月15日発行

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾 病	保 健 所					仙 台 市	宮 城 県(含む仙台市)	
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
急性呼吸器 感染症定点	急性呼吸器感染症* ¹	563 112.60	319 35.44	570 114.00	373 74.60	187 46.75	1551 59.65	3563 65.98
	インフルエンザ* ²	2 0.40	8 0.89	2 0.40		6 1.50	11 0.42	29 0.54
	新型コロナウイルス感染症* ²	6 1.20	8 0.89	1 0.20	3 0.60	17 4.25	19 0.73	54 1.00
小児科定点	RSウイルス感染症* ²	2 1.00	1 0.20	1 0.33	1 0.33	7 0.47	11 0.37	595
	咽頭結膜熱* ²		1 0.20	1 0.33	1 0.33	6 0.40	9 0.30	366
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎* ²	5 2.50	39 7.80	11 3.67	11 3.67	1 0.50	27 1.80	94 3.13
	感染性胃腸炎	27 13.50	14 2.80	9 3.00	8 2.67	25 12.50	56 3.73	139 4.63
	水痘	2 1.00	1 0.20		7 2.33	4 0.27	14 0.47	234
	手足口病						0	76
	伝染性紅斑	26 13.00	6 1.20	3 1.00	2 0.67	60 4.00	97 3.23	1,350
	突発性発しん		1 0.20	2 0.67	2 0.67	2 1.00	1 0.07	8 0.27
	ヘルパンギーナ* ²						0	2
	流行性耳下腺炎	2 1.00				1 0.07	3 0.10	52
	急性出血性結膜炎						0	2
眼科定点	流行性角結膜炎			1 1.00	1 1.00	5 0.83	7 0.58	123
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)			1 1.00	1 1.00	2 0.40	4 0.40	8
基幹定点	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0	1
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0	2
	マイコプラズマ肺炎					1 1.00	2 0.40	3 0.30
	無菌性髄膜炎						0	4
	マイコプラズマ肺炎(小児科)		1	1		2	1	
拡 張 疾 病	川崎病				2			
	不明発疹症							

*1 令和7年4月7日より、定点医療機関からの急性呼吸器感染症患者数の報告が始まりました。急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 3例

※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 14例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

石巻管内 男性1名

仙台管内 女性1名

結核(無症状病原体保有者)

仙台管内 男性1名

3類感染症: 報告なし

4類感染症: 報告なし

5類感染症: 急性脳炎

仙台管内 女児1名*

梅毒

仙台管内 男性1名(第17週)、男性1名

百日咳

塩釜管内 男性3名、女性4名、女児1名*

石巻管内 男性2名、女性1名

仙台管内 男性13名、女性11名

男性1名(第17週)、女性1名(第17週)

男性1名(第18週)

※女児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱いいます。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課

電話 022-211-3644

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

急性呼吸器感染症患者より

第17週採取分(5検体) ヒトメタニューモウイルス 1件、バライフルエンザウイルス3型 2件、
エンテロウイルス属 3件、陰性 1件

第18週採取分(9検体) RSウイルスB型 1件、ヒトメタニューモウイルス 1件、
バライフルエンザウイルス3型 2件、エンテロウイルス属 2件、陰性 3件

第19週採取分(7検体) SARS-CoV-2 2件、RSウイルスB型 1件、
バライフルエンザウイルス4型 1件、エンテロウイルス属 2件、陰性 1件

※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

参考 ～仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報～

検査結果は下記URLを参照ください。

<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

4. 今週のコメント

【伝染性紅斑】

県全体では7週連続して定点当たりの患者報告数が増加しています。特に、仙南、仙台管内では、定点当たりの患者報告数が多く警戒が必要です。

【百日咳】

35例(第17週、第18週のさかのぼり報告除く。)の報告があり、増加傾向が続いています。幼児から高齢者まで幅広い年代の罹患者が報告されています。引き続き感染対策を徹底してください。

第19週診断35例の年齢区分

0歳	1-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
0	1	3	22	2	1	3	1	1	1	0	0

宮城県定点週報告対象疾病の推移

